

「島津製作所 E1 号館・島津の森」は、京都府京都市中京区に位置し、2014 年の本社棟の建て替えに伴い造成された緑地です。市街地の生物多様性の回復を目指しており、オフィスワーカーの憩い空間や社員教育の場としても活用されています。

評価されたポイントは以下の通りです。

森の再生を目指して

在来種を中心とした生物多様性の保全のため、大径木が残る神社の保全に加え、在来種を主体とした緑地の管理を行っています。竣工から 10 年を経た現在も適切な維持管理を継続し、地域の生態系ネットワーク回復に貢献しています。

野草文化の継承

京都の葵祭の装飾に用いられるフタバアオイを保全し奉納する活動や、祇園祭の粽に用いられるチマキザサ、源氏物語に登場するフジバカマなどの育成を通じて、京都ならではの伝統文化の継承に貢献しています。これらの活動は社員教育で紹介され、社員の認知を高めています。



評価対象事業の位置



島津の森



植栽のコンセプトや認証について紹介する
サイン看板